

第33回ゴム技術・研究事例発表会  
-WEB 会議システムを利用した発表・聴講も同時開催します-

九州支部主催の[ゴム技術研究事例発表会]を下記の通り開催させていただきます。本発表会では講演テーマを基礎研究から生産技術・品質管理・新製品開発紹介まで幅広く設定しています。ゴム協会のさらなる発展と、研究者・技術者のより一層の交流を図るため、活発な討論の場としたいと考えております。会場はアクセスが便利なJR博多シティーおよび、オンラインでのハイブリッド開催を予定しております。感染症対策を行いながらの開催でご不便をおかけ致しますが、WEBシステムを利用した聴講も可能なので遠方の方を含め、奮ってご参加いただきますよう御願ひ申し上げます。

主 催：一般社団法人 日本ゴム協会九州支部

日 時：令和4年9月30日(金) 13:30 ~ 17:00

会 場：JR 博多シティ9階 会議室1(〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 1-1)

ハイブリッド開催を予定

参加費：会員 2,000円 会員外 3,000円

＝プログラム＝

【座長 長崎大学 村上 裕人】

- 13:30 開会の挨拶 日本ゴム協会九州支部長 村上 裕人
- 13:40 No.1「高圧水素環境での使用により劣化した O-Ring のガスシール性能」  
九州大学 水素材料先端科学研究センター 藤原 広匡
- 14:05 No.2「水素の赤外吸収を応用した高圧下における水素のゴム中拡散係数の推定」  
九州大学 水素材料先端科学研究センター 小野 皓章
- 14:30 No.3「高圧水素曝露により形成されたナノボイドの小角 X線散乱法を用いた構造解析」  
九州大学 水素材料先端科学研究センター 大山 恵子
- 14:55 No.4「ポリアミド樹脂結晶相の静水圧下における構造変化」  
九州大学 水素材料先端科学研究センター 葛西 昌弘

～休憩～

【座長 九州大学 藤原 広匡】

- 15:30 No.5「第8回 ゴムの実践技術講座報告  
(8月30日～9月1日 久留米工業高等専門学校)」  
(株)ブリッジス アパル パタル  
大同ゴム(株) 濱田 浩平  
天満サブ化工(株) 伯耆 桐吾  
アソビヲツクル(株) 森本 直人
- 15:55 No.6「SDGs への取り組み」  
株式会社ムーンスター 技術開発部 神澤 智也
- 16:20 No.7「PCL をソフトセグメントにもつポリロタキサン架橋ポリウレタン」  
長崎大学大学院工学研究科 竹田 有紀  
石田 竜也  
村上 裕人
- 16:45 閉会の挨拶 ゴム技術・研究事例発表会実行委員長 藤原 広匡

※ 発表時間 発表 15 分, 討論 8 分, 交代 2 分 です.

【申し込み方法】

申し込み者の氏名・所属・連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)・参加方法(会場での参加もしくは WEB 参加)の希望を明記して九州支部事務局 [srij-qshu2022@hydrogenius.kyushu-u.ac.jp](mailto:srij-qshu2022@hydrogenius.kyushu-u.ac.jp) へ申し込み下さい.

【申し込み・問い合わせ先】九州支部事務局 [srij-qshu2022@hydrogenius.kyushu-u.ac.jp](mailto:srij-qshu2022@hydrogenius.kyushu-u.ac.jp)  
〒819-0395 福岡県福岡市 西区元岡 744 HY10 TEL:092-802-3916